

朝のスキンケアを泡で快適に 新剤型の泡状乳液でストレスリセット効果を実現

ポーラ・オルビスグループのポーラ化成工業株式会社（本社：神奈川県横浜市、社長：三浦卓士）は、乳液の濃厚さを不快に感じやすい夏場の朝でも快適に使用できる新剤型を開発しました。

ストレスに関連する項目に関して化粧品使用時の精神面・身体面の両方の自覚変化を調べたところ、泡状にすることで複数の項目で改善が確認でき、ストレスリセット効果があることを実証しました。

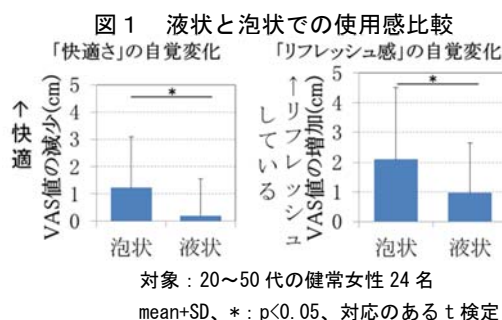
この技術は、ポーラ・オルビスグループの株式会社ポーラから今春発売される化粧品に活用される予定です。

開発の背景

夏場の暑い環境下でも乳液をもっと快適に使用したい、という声が多いことから、夏場でも快適に使用できる新剤型の開発を目指しました。

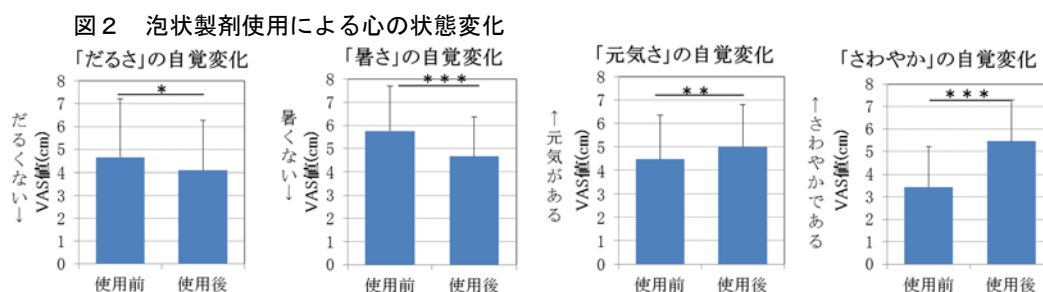
泡状乳液で快適な使用感を実現

乳液を快適に使用するため泡状となる製剤を開発し、液状と泡状での使用感を、気分や感情の程度を数値化するVAS法*と呼ばれる評価法にて比較しました。その結果、図1に示すように「快適さ（不快感の減少）」「リフレッシュ感」が有意に向上することが確認され、液状から泡状にすることで、より快適に使用できることがわかりました。



泡状乳液使用によるストレスリセット効果

新たに開発した泡状乳液を用い、ストレス軽減効果をVAS法により評価しました。その結果、図2に示すように泡状乳液を使用することにより、「だるさ」「暑さ」などのネガティブ感覚が減少し、また「元気さ」「さわやかさ」などのポジティブ感覚が増加したことから、有意にストレス軽減効果が表れることを確認致しました。また、図2以外にも、「不快感の減少」「リフレッシュ感の増加」も確認され、泡状乳液にストレスリセット効果があることが実証されました。



※VAS (Visual Analog Scale) ストレスの視覚的評価スケール

被験者に、0cm (左端) を「感じない」状態、10cm (右端) を「これまでに経験した中で一番強く感じる」状態として、現在の感情が10cmの線分上のどの位置にあるかを示してもらった評価法。

【本件に関するお問い合わせ先】 (株) ポーラ・オルビスホールディングス コーポレートコミュニケーション室
Tel 03-3563-5540 / Fax 03-3563-5543